

矢板市立東小学校建設検討会

検討結果報告書

令和 7 年 6 月 5 日

I. 目的と経緯

東小学校改築にあたって当初総事業費 30 億円と計算したうえで、議会、保護者、地域の皆様に報告を行ってきた。しかし、昨年度に詳細設計を実施し再検討をしたところ、GIGA スクール費用や備品費用などの経費である約 6.1 億円が含まれていなかったことや、近年の物価高騰の影響も受けて、当初 30 億円だった総事業費が現時点で 45 億円に及ぶことが判明したが、社会情勢により変動の可能性もある。

東小学校改築の事業費は、準備していた基金（貯金）だけでは足りない状況となり、財政不況時や災害時などの不測の事態のための財政調整基金から財源を捻出する対応を検討し、改めて改築案にて進める判断をした。

令和 7 年 3 月矢板市議会定例会議の予算審議では、改築案での判断には承認をいただいたうえで、未計上費約 6.1 億円も含めた約 15 億円という事業費の大幅な増加に対して、大幅な計画変更にならない範囲でのコスト削減策の検討と、その検討に合わせたレイアウト等の計画修正について多くの意見を反映するよう御意見をいただいた。

そこでこの度、可能な限り早く東小学校改築事業を進めることを目的として、約 3 か月間という期間を定め、保護者・地域住民・学校・市議会を構成員とした検討会を発足し、みなさまから御意見をいただき、より良い学校運営に反映できるよう検討を行った上で早期事業着手を目指したいと考えている。

II. 事業概要

矢板市立東小学校施設整備事業

1 新校舎等整備概要（実施設計時）

(1) 校舎

構造：1階 鉄筋コンクリート造

2階 木造（一部鉄筋コンクリート造）

延床面積：5,610 m²（1階 3,109 m²、2階 2,501 m²）

(2) 体育館

構造：鉄筋コンクリート造（屋根部分は鉄骨造）

延床面積：1,114 m²

(3) 新校舎等の特徴

ア 学校のＩＣＴ化を進めるために最適な学習環境

イ 日常から災害時まで、地域に寄り添い児童や地域を守る学校

ウ 木材を積極的に使用し、落ち着きと安らぎのある快適な学習空間

エ 建物のライフサイクルコスト縮減に配慮したエコスクール

2 スケジュール（予定）

令和6年度 実施設計

令和7～9年度 新校舎建設工事

III. 矢板市立東小学校建設検討会実施内容

1. 令和7年4月17日（木）18:00～ 東小学校6-2教室
第1回矢板市立東小学校建設検討会
 - ・東小学校建設検討会の目的と経緯について
 - ・検討会のスケジュールについて
 - ・学校建設コスト削減策やレイアウト等の検討について
2. 令和7年5月12日（月）18:00～ 東小学校図工室
第2回矢板市立東小学校建設検討会
 - ・検討会委員、保護者、学校運営協議会からの意見について
 - ・検討項目の精査について
3. 令和7年6月5日（木）18:00～ 東小学校図工室
第3回矢板市立東小学校建設検討会
 - ・検討会委員、保護者、学校運営協議会からの意見と回答について
 - ・検討項目の再精査について
 - ・検討結果について

IV. 意見聴取方法

矢板市立東小学校建設検討を進めるにあたり、建設コスト、学校や校庭レイアウト等、より良い学校建設に向け多くの御意見をいただくため、下記により意見聴取を実施した。

1. 建設検討会からの意見
 - ・令和7年4月17日、第1回矢板市立東小学校建設検討会にて意見聴取
2. 保護者からの意見聴取
 - ・令和7年4月23日～4月30日、PTA全体会時に意見聴取依頼、学校メールで全保護者へ通知し、Google フォームから意見の集約
3. 東小学校運営協議会委員からの意見聴取
 - ・令和7年5月7日～5月8日、第1回学校運営協議会時に意見聴取及び意見聴取依頼、Google フォームから意見の集約

V. 検討結果

1. 意見と回答 ······ 別紙 1

2. 検討項目、検討結果 ······ 別紙 2

VI. 総論

矢板市立東小学校建設検討会による検討結果では、大幅な設計変更にならない範囲で校舎内のレイアウト、校庭、学校設備、駐車場等の検証、検討を行った。

教室関係のレイアウトに関しては、現設計からの変更は無いが、校舎の外観や、採光用窓におけるデザイン性は排除し、維持管理面での容易性を重視した検討結果により建設費用の減額につながった。

また、太陽光発電設備は、メンテナンス費用など費用対効果の面より導入を取りやめることとした。

備品（机・椅子）、電気空調設備については、賃貸借による導入を検討したが、賃貸借は初期の導入費を抑えることはできるが、利息相当額の支払い分が高いことから、賃貸借による導入は行わないこととした。

校庭については、送迎車や、学校利用者の利便性に配慮し駐車場を拡充することとした。

遊具については、北側校庭に教育上必要な遊具の整備を行い、既存遊具は修繕可能な物を残す検討結果となった。

また、使用材料の木材は、学校林材の活用と市販材での比較検討を行ったが、物価上昇が著しい中、発注直前においてコスト面で有利な材料を調達することとした。

この東小学校建設検討会では、利用者目線で考えたより良い学校建設に向けた検討と、コスト削減につながる検討結果を策定できたが、昨今の物価上昇の影響は今後も明確に見通せない状況である。早期の事業着手と完成を目指し、児童の安全な環境を第一に考え学校建設を進めていただきたい。

令和7年6月5日

矢板市立東小学校建設検討会

VII. 矢板市立東小学校建設検討会委員

	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	なるせ つねあき 成瀬 常明	学校運営協議会会長
2	副会長	になぎ ひろこ 蜷木 宏子	令和 7 年度 PTA 会長
3	委 員	もりた そうすけ 守田 宗祐	令和 6 年度 PTA 会長
4	委 員	ぼうざわ よしゆき 芳澤 由幸	令和 6 年度 PTA 副会長
5	委 員	いそ ゆうこ 磯 優子	令和 7 年度 PTA 副会長
6	委 員	おがわ みか 小川 美佳	令和 7 年度 PTA 副会長
7	委 員	もりた たいき 守田 大樹	令和 7 年度 PTA 副会長
8	委 員	ほそかわ しおり 細川 志緒里	令和 7 年度 PTA 会計
9	委 員	みと ゆういち 水戸 祐一	学校運営協議会副会長
10	委 員	おばら ともえ 小原 智江	校 長
11	委 員	せき まもる 関 譲	教 頭
12	委 員	いしかわ めぐみ 石川 恵	教務主任
13	委 員	まつもと あきこ 松本 晃子	事務長
14	委 員	かみや やすし 神谷 靖	市議会代表
15	委 員	みやもと そうさん 宮本 莊山	市議会代表

矢板市立東小学校建設検討意見と回答

(検討会、保護者、学校運営協議会)

1 ご意見

【校舎】

(1) 昇降口は一箇所ではなく、分散が良いのではないか。

A) 校舎への出入口を一箇所とし、外部からの侵入を制限しセキュリティを確保します。また、登下校による混雑を避けるため、昇降口スペースは広く確保する設計としています。

(2) 職員室の位置を会議室のあるスペースと入替をすれば、職員室から昇降口に目が届くのではないか。

A) 職員室は、防犯上の観点から校庭の見える位置としました。会議室の位置では校庭の管理ができないため現在のレイアウトとしています。

(3) 地域活動室の学生への貸出を考えてはどうか。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(4) 地域活動室も含め、地元への学校貸出を考えてほしい。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(5) EV（エレベーター）が自由に使える状態だが、児童が勝手に使用できてしまう。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(6) トイレの個数に関しては難しい、短い時間でのトイレは利用率が高くなるため減らすことは難しいのではないか。

A) トイレの個数については、利用時間が重なることから各学年に一箇所設けました。各便器の個数については、基本設計の際に児童数に対する個数を算出し決定しています。

(7) 空調をリースにする方法はどのようにするのか、メンテナンスは利用頻度が少ないのでは必要ないのではないか。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(8) 2階の緑化部分（東側上部）については、メンテナンスも含めて削減したほうがよいのではないか。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

資料2 検討
内容に反映

(9) ポーチ上部の明り取り部は、ガラス以外のものほうが削減になるのではないか。
明り取り天井部（ガラス部）は夏場や直射日光となるとき暑くないか。子どもたちへの気持ちもわかるが、コストカットができるとしたらこういうところでは。天井は電気とし、装飾部分を減らしていくしかないのではないか。
玄関天井、特別支援教室天井の光を取り入れる部分はガラスということか。ガラスにすることによってよりコストがかかるか。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(10) 校舎の北側に校庭がある学校をあまり知らないので、校庭の日当たりをかなり危惧する。
A) 同様の北側校庭の学校は、近隣では高根沢町立東小学校があります。校舎の高さを2階にすることで、日陰部分に配慮した設計としました。

(11) 現状のバックネットの幅と高さ、ベンチスペースを確保し、問題なく活動ができるナイター照明を設置してほしい。
A) 学校施設としての利用はないため現在は計画していません。関係課において、スポーツ施設の集約を行っており、今後の設置は今のところ未定となっております。

(12) 情緒、知的クラスとは別に、グレーゾーンのお子さんが入れる教室がほしいです。
A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(13) 学習内容、授業方法など変化している中で、さらにどのような変化をしていくのかなどを再度検討して頂き、時代が変化しても子どもたちが学習しやすい環境作りをして、無駄のない新校舎にしてほしい。
A) 多様化する授業スタイルに対応できる教室として計画し、無駄なスペースを作らない計画としております。

(14) 東っこホールなし、ベランダなし、体育館の2階なし、駐車場(外構なし)、ソーラーパネルなし、手すり、モニュメントはおしゃれにしない、東側の2階ワークテラスなし、教室や東っこホールの屋根と軒なしで陸屋根(立方体のような建物)にするなど、不要い部分の大胆な減築。
A) ソーラーパネルは検討事項とするため、資料2に記載
ひがしつこホールやワークテラス及びベランダは多様な学習の場として利用を目的としており、体育館の2階は窓の開閉等により必要となります。駐車場や手すりについては、学校運営上必要な整備となります。また、モニュメントなどのデザイン性は、排除する考えでおります。

(15) ひがしっこホールの吹き抜けは素敵ですが、夏場は暑そうで、天井も高いので、天井の電気交換などが簡単に出来ず、余計な費用がかかりそう。

A) 吹抜けになっている部分の電気は LED のため、頻繁な電気交換は無くなりますが、交換の際は費用が必要となります。ひがしっこホールは学年集会などを行う場や、多様な学習の場として利用するため、計画をいたしました。

(16) 教室の窓も大きいと、大きな地震がきたときに、大きな窓ガラスが割れたら危険だし、避難所としても機能しなそう。

A) 窓については、有効採光面積よりサイズを確定し、部屋の明るさを確保しているため、ご理解いただきたいです。

(17) 近年の気候変動により、大粒の雹が降ってパネルが破損した場合や、経年劣化により破損した場合などの、撤去費用や処分費用、新たに設置するパネルの代金が膨大にかかるため、太陽光発電はいらない。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

【体育館】

(1) 体育の授業で必要な設備は、設置してほしい。

A) 体育に必要な設備は、既存設備利用も含め設置いたします。

【校庭等】

(1) ロータリー側はスクールゾーンとなっているが、通学の際に事故が起きないか心配。

A) 歩車分離をした動線計画を図り、安全の確保を行います。

(2) なかよし広場は、校舎をはさんで広場が分かれてしまっているため、低学年と高学年と分けて活動はしないほうがいいが、自由な広場として活用はいいのではないか。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(3) 低学年の設えの場として整備はしても、低学年のみの利用という限定はしないほうがいい、現在の校舎の間のスペースと同じ利用で考えればいいのではないか。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(4) 今の状況で、1～6年が一緒に遊んでいて、楽しそうではある。1年生と6年生が触れ合っていることもあるので、あえて差別化する必要がないのではと思うが、集合場所が必要で、ロータリーへの動線を考えて配置されているのならわかるが、体格差を考えたコンセプトは不要ではないか。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(5) 運動会の場所については、近隣の小中学校の施設を利用してはどうか。

運動会は東高校か、矢板市運動場、旧川崎小グランドなどを使用してはどうか。

A) 工事期間中の運動会については、東高校のグラウンドを借りる計画にて学校との打合せは進めております。

(6) 川崎小学校の校庭をキレイにして、体育の授業に利用するなど考えてはどうか。

A) 川崎小学校の校庭を利用するにあたっては、移動時間等の問題もあり難しいと考えます。

(7) 校庭の遊具は減額要素としているが、できれば設置願いたい。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(8) バスの駐車場はあるのか。先生や保護者が停める駐車場の台数を多くしてほしい。

雨の日の送迎やPTAの時、舗装の駐車場があると助かる。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(9) ナイター照明（夜間照明）についても、学校施設としての利用はないとしても、貸出の費用を利用しての設置を考えてもいいのではないか。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

【その他】

(1) この先50年60年使用するので、できる限り必要なものは入れたほうがいいのではないか。

A) 今後の学習形態に対応した施設整備を行うため、建設検討会でも精査いただきました。

(2) 調理室（給食）はどうするのか。

A) 他の調理場で調理し、東小へ配送する計画です。

(3) 子どもたちのことを考え、早くの着工してほしい。

A) できる限りの早期着工を目指しております。

(4) 地域につながるような学校。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(5) 現校舎を解体した後は、校庭になるが水はけに留意してほしい。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(6) これから 50 年は最低でも使用すると考えると、コスト削減の必要はあるのか。

A) 今後の学習形態に対応した施設整備を行うため、建設検討会でも精査いただきました。

(7) 小規模の学校は地域性が高く、地域の協力体制が高いが、東小は逆である。建設の際は地域が入っていけるような施設としてほしい。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(8) もうよく考えられているので削減のしようがないのでは。

A) 今後の学習形態に対応した施設整備を行うため、建設検討会でも精査いただきました。

(9) AI に関する設備を整えてほしい。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(10) 防犯設備は充実させてほしい。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(11) 建物のセキュリティーは確保してほしい。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(12) 学校林を使用することについては。市販材との比較検討をしてほしい。

検討済みだとは思うが、コストカットというと最初に思いつくのは資材のこと。そのあたりはいかがか。

A) 検討事項とするため、資料 2 に記載。

(13) 東小学校の際に、机を市内学校統一で導入がよいのではないか。
備品については、建て替えの際に、入れ替えるものは入れ替えたほうがいい。
机、椅子など、あるものは新しいものにはせず、今あるものを使ってはどうか。
A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(14) 安全面から、工事期間中の校庭の使用は控えて、体育や休み時間は体育館を使用する。
A) 工事期間中、校庭の安全は確保いたします。体育館の運用は学校で状況に合わせ、対応とさせていただきます。

(15) 矢板市に小学校が1校で十分になった場合の事も踏まえて検討すべきではないか。
A) 現在の出生数から、令和11年度の児童数までの推移で検討をしております。今後の学習形態に対応した施設整備を行うためとさせていただきました。

(16) 避難所として使う体育館、足りない、古くてどうしようもない教室だけを建て替えてはどうか。
A) 令和4年度の調査より、改築以外の検討も十分行い、総合的に判断した結果改築案で承認をいただきました。

(17) 東小学校だけが児童の人数過多になっているので学区を変更してはどうか。
A) 学区の変更は、行政区を含めた検討が必要となること、適正配置計画による統廃合より学区変更は行っているため、変更は難しいです。

(18) サッカーゴールを利用し自主練していますが、使えない期間、どこか矢板市で使用可能な場所はありますか。
A) 施設の貸出については、生涯学習課スポーツ推進室にご相談願います。

(19) 外遊びや外での体育の時間が確保できるようにしてほしい。学校において何年も外遊び等の活動が制限されることによる影響が怖い。
A) 体育館の利用も含め、活動制限による影響が少なくなるよう学校と連携し運営していきます。

(20) ちゃんとした工期を示してほしい。
A) 建設検討会が完了し、議会に報告したのち発注に向けた手続きを開始させていただきます。9月議会での工事承認を頂き、令和9年度内の完成を目指し進めています。

(21) 45 億円の小学校を何人の子供が使うのだろうか。近い将来、矢板市に小学校が 1 校で十分になった場合の事も踏まえて検討すべきではないか。

A) 今後の学習形態に対応した施設整備を行い、適正配置化においても対応できる教室数として計画しております。

(22) デザインを重視せず、四角い箱物にすれば材料費等はかなり抑えられるのではないか。

A) デザイン重視ではなく、教育利用を優先での設計をいたしました。材料についてもできる限りのコスト縮減に努めてまいります。

(23) 子供の為にも、税金を払う市民の為にも、デザインよりもっと維持費と安全性を重視してほしいです。

A) デザイン重視にすることなく、できるだけ維持管理し易い学校とし、子どもの安全についても十分配慮した計画としています。

(24) 現在の校舎・体育館・プールは老朽化が著しく生徒たちも子供ながらに不便を感じることが多々あるようなので、インフレなどの予算的な困難もあるかと思いますが、現在行われているように計画の折り合いをつけつつ、何とか計画を止めずに進行していただけると有難いです。子供の教育こそ市の発展に直結するものですので、その環境が未長く整うよう、どうぞよろしくお願いします。

A) 改築計画にて進めており、建設検討会の結果をもって早急な発注に努めさせていただきます。

(25) 改築の金額が高すぎる。矢板の財政を考えて再考するべきです。やると言ったからやるではなく、矢板の 5 年後、10 年後の未来を考えて本当に必要かどうかを考えて決断してもらいたい。

A) 今後の学習形態に対応した施設整備を行うため、様々な検討を進めてきた結果、改築による学校建設が良いとの判断で、改築にいたりました。

(26) 予算が 10 億円以上足りないのであればそもそもレイアウトだけで済む話ではなく、大幅な規模の縮小か、リフォームにとどめるべきだと思います。工事も延期して市民を交えて計画を立て直す必要があると思います

A) 現在の教室数では足りず、多様化する授業スタイルに対応できることや、様々な耐久性等の調査結果や、費用対効果も検討した上で改築との判断にいたりました。

(27) 運動会については、学年ごとに実施する、矢板市文化スポーツ複合施設を利用するなど、コンパクトにすれば良いのではないかと思います。

A) 工事期間中の運動会については、東高校の校庭を利用する計画を進めております。

(28) 北側校庭はやめてほしい。今回の建設設計画は、東小に関わる人達の意見を聞かず、一方的に決めましたよね。市民の意見も聞かずひどい行政だと思ってました。しかし、市長が変わってこのように再検討していただいて大変ありがとうございます。ぜひもう一度、ゼロベースから検討して欲しいです。特にレイアウト。今後50年以上使用するのでしょうかし、小学校はその街の顔みたいなものだと思います。言い方はよくないかもしれません、ケチらずに造ってもらいたいです。

工事中は、スクールバスで将来的に合併する安沢小に通うとか、廃校になった川崎小を使うとか、仮設校舎を建てずともやりくりできないものでしょうか?子供の数も減ってきて来るわけですから。ぜひ、再検討をお願いしたいです。

A) 令和7年3月の議会定例会予算審査では、長寿命化から改築と判断した経過、総事業費の比較、国庫補助の未算入に対する対応について説明をし、改築案での判断には了解を得てきました。また、東小学校建設検討会の結果も踏まえ早期の事業着工に向けた学校建設にご理解を頂きたいと思います。

(29) 東小学校改築の必要性がいま一度疑問です。このタイミングで大規模な改築をする必要性をいま一度教えて欲しいです。

A) 現在の教室数では足りず、多様化する授業スタイルに対応できることや、様々な耐久性等の調査結果や、費用対効果も検討した上で改築との判断にいたりました。

(30) 鏡や反射して写るような場所があればダンスなど地域のイベント等でも利用できたりすると思う。

A) 検討事項とするため、資料2に記載。

(31) レイアウトを含めた意見聴取を行う時期が遅い。

A) 設計の最終段階で、更により良い学校建設とするため、皆様よりコスト削減を含むご意見を頂くため、この時期となりました。

2 質問

【校舎】

(1) ワークスペースをなくして、ひがしつこホールを広くしてはどうか。

A) ワークスペースは廊下を広くすることで、教室と一体利用が可能な学習空間としています。また、ひがしつこホールはクラスで集会を行えるよう十分広いスペースを確保した計画とさせていただきました。

(2) 特別支援教室の壁は、簡易的な仕切りではだめなのか。

A) 特別支援教室も普通教室と同じ仕様が必要となるため、簡易的な仕切りにはできません。

(3) 特別支援教室は北側にあるため、暗く湿度が多いイメージだが、問題はないか。

A) 各教室上部に天窓を設置することで、採光基準を満たしており、暗く湿度の多いイメージにはならない計画としております。

(4) 自習室の利用形態はなにか。

A) 少人数や個別指導、グループワーク、相談室など多様な場面で利用できる教室とします。

(5) ワークスペースの利用形態はなにか。

A) 廊下という機能だけでなく、教室と一体で大スペースとしての利用を可能とします。(模造紙を広げた作業、学年打合せを行うなど)

(6) ワークテラスとは何か。

A) 避難経路としての通路も兼ねていて、理科の実験を屋外で行う場や、家庭科室の洗濯干し場、図工の屋外作業の際に利用するスペースとなります。

(7) 教材室はいくつも必要なのか。

A) 教材室は各学年の学習教材を収納するスペースになります。また、児童が勝手に入ることのできない部屋としています。

(8) 教材室の壁を簡易的なもの（稼働間仕切り）にしては安くなるのではないか。

A) 教材室は各学年の学習教材を収納するスペースで、児童が勝手に入ることのできない部屋としてますが、稼働式に変更した場合は、逆に費用が高くなってしまいます。

(9) 教材室は各学年ではなく集約することはできないのか。

A) 教材室は各学年の学習教材を収納するスペースであるため、集約すると大きなスペースが必要となってしまいます。

(10) 図書室の広さは、現在の図書室と広さと違うのか。

A) 現在の図書室の広さは、 118 m^2 ($9.5\text{m} \times 12.5\text{m}$)、新図書室の広さは、 128 m^2 ($16\text{m} \times 8\text{m}$) で同等の広さです。

(11) 補助金については使える補助はないのか

A) 改築の補助金として、活用できる補助はございません。

(12) コンピューター室はなくていいのか。

A) 現在はG I G Aスクールとして、学校のどの場所でもインターネットが使用でき、一人一台タブレットを使用できる環境としているため、コンピューター室は不要としています。

(13) 家庭科室のコンロは、どちらを設置するのか (IH を設置)。

A) 現在の家庭での調理器具の関係より、IH として計画しています。

(14) 地域活動室などを利用するにあたり、防犯対策をどのように行うか。

A) 地域活動室とトイレまでは利用可能ですが、その先へは入れないよう防犯シャッターにより対策を行います。

(15) 空調設備は、全館空調が必要でないのか。

A) 全館空調が理想ではあるが、予算の検討にて個別空調で計画しております。

(16) 使える備品の詳細はあるか。

A) 明細はないが、使えるものを使うことで費用削減に努めます。

(17) 使える備品は wifi の端末などか。

A) 端末はそのままだが、配線は持っていくことができないので新しいネットワーク環境を整備します。備品として利用可能なのは、現在使用している児童の机椅子などは可能です。

(18) トイレは、1学年ごとに一つずつあるということか。足りているか。

A) トイレの個数については、人数当たりのトイレの数を計算し、算出した数としています。

(19) 多目的トイレは、広くなっている特別な様式か。

A) 高齢者や障害者等の利用に適正な配慮が必要なトイレを総称してバリアフリートイレ（多目的トイレ）としております。

(20) 図書室は、今の蔵書をもっていくのか。増刷するのか。本棚も持っていくのか。

A) 蔵書は新校舎にて利用いたします。本棚については、利用可能かの検討をして判断いたします。

(21) 家庭科室については準備室を設けずに仕切りをやめてコスト削減としているということだったが、図工室や音楽室については同じことはできないか。

A) 図工室については、電動糸鋸など棚にしまうことのできない危険物が多いこと、音楽室は音響の関係、理科準備室についても危険物や劇薬があるため、準備室は鍵のかかる別部屋としています。

(22) 中庭の必要性、植栽はないか。

A) 自然光と風をとるために必要であり、植栽はなくコンクリート土間となります。

(23) 車椅子の児童の想定はあるか。一部をスロープにする等は難しいか。

A) 基本的にバリアフリーの構造としています。エレベーターも設置するため、車椅子対応の施設としています。

(24) 児童用のロッカールームはあるのでしょうか。それとも教室の収納が増えるのでしょうか。

A) ロッカールームは配置いたしません。教室の背面に収納とワークスペースに稼働式の収納を設置予定です。

(25) 防災拠点として、隣接する複合施設との連携はどのように計画しているのか。

A) これから関係する課との協議をおこなっていきます。

【体育館】

(1) 体育館にエアコンは設置するのか。

A) 空調設備は設置いたします。

(2) ステージを可動にすることによって予算を削減できるということだったが、備え付けよりも削減になるのか。

A) 従来のステージは、舞台、照明、どん帳、階段、放送室などの設備等が必要となるため、稼働式とすることにより経費を削減しています。

(3) ステージの装置よりも、緞帳や照明装置のほうがコスト面で高いということか。

A) 可動式のステージよりも、その他の設備が高いです。

【校庭等】

(1) 冬は早く暗くなるので、ナイター照明は必要なのではないか。

A) 学校運営上において、ナイター照明は使用しておりません。

(2) 体育館のイス（パイプ椅子）はそのまま使用するのか。

A) 今現在、校舎内のイス机も含めて新規導入を検討しています。

(3) 車両と子どもたちの動線の分離は図られているか。

A) 車両の進入動線と、児童の登下校の動線はできる限り分離する計画になってます。

(4) グラウンドは、面積的にはどうなるのか。

A) 北側と、南側にわかれる配置のため、現在は野球とサッカーを一度にできる面積が確保されていますが、新校庭は野球とサッカードちらかのみの面積となります。

(5) プールの授業の際、子どもたちはどのような経路で教室からプールへ行くことを想定しているのか。また、プールの授業が終了後、次の授業開始までに移動や着替えが間に合うのだろうか。

A) 体育館出入口からプールへの経路になるかと思います。着替えや移動時間も配慮して運用を行います。

【その他】

(1) 解体費用は見込んだ額としているのか。

A) 解体の費用も物価上昇傾向にありますが、設計費の中に見込んでおります。

(2) プールは既存のプールか。今後の計画は。

A) プールについては既存の施設をそのまま利用とさせていただきます。

(3) ワークテラス部分を屋根にしたほうが、コストは削減になるのではないか。

A) ワークテラスは避難経路としている箇所もあり、全部が屋根にできるわけではありませんが、鋼板屋根にした場合の方がコストは高くなります。

(4) 今年度に着工としているが、いつからの予定なのか。

A) 6月議会にて検討会の結果を報告し、9月議会で工事の議決をいただく予定です。

矢板市立東小学校建設検討項目、検討結果

より良くするための検討内容、比較価格	
1	<p>地域活動室</p> <p>(1)学生への貸出を考えてはどうか (2)地元への学校貸出を考えてほしい (3)地域につながるような学校</p> <p>(検)</p> <p>A) 貸出しを誰にするか、貸出しの時間、貸出しの箇所なども含め、検討が必要となる。</p> <p>【検討結果】</p> <p>地域への会議室の貸出は、学校運営に関する内容のものに限定した運用から始め、利用状況を見ながら今後の貸出先を検討することとし、その他の会議については、文化スポーツ複合施設会議室の利用を当面は運用する。</p>
2	<p>特別支援教室</p> <p>情緒・知的クラス（特別支援教室）とは別に、グレーゾーンのお子さんが入れる教室がほしいです</p> <p>(P)</p> <p>A) グレーゾーンの児童が使用する教室は特に設けておりません。多様な場面での利用を可能とする部屋を、普通教室間に自習室として設けており、様々な場面での判断による利用を目的としております。</p> <p>【検討結果】</p> <p>自習室や少人数教室を利用する。</p>
3	<p>昇降口ポーチ</p> <p>(1)明り取り天井部（ガラス部）は夏場や直射日光となるとき暑くなることや、装飾であれば不要ではないか (2)ポーチ上部の明り取り部は、ガラス以外のものにしたほうが削減になるのではないか</p> <p>(検)</p> <p>A) トップライトを取りやめ、照明を追加することで約¥6,000,000（経費込み）の工事費削減となります。照明に必要な電気代が学校運営上継続的にかかることがあります。</p> <p>ポーチは昇降口までの区間にて、児童の待機場として屋根と明り取りを設置し、建物に囲まれ太陽光が行き届かない暗い空間とならないために設置しました。</p> <p>【検討結果】</p> <p>採光の確保と維持管理面から、トップライトをコンパクトなサイズ（3.5m×1.0m）二箇所とすることで、約¥4,000,000（経費込み）の工事費削減となる。</p>

添付1・2

4	<p>2階緑化</p> <p>緑化部分（東側昇降口上部）については、メンテナンスも含めて削減したほうがよいのではないか</p> <p style="text-align: right;">(検)</p> <p>A) 屋上緑化の取りやめで約¥4,800,000（経費込み）の工事費削減となります。 子どもたちや地域住民にとって親しみやすいシンボルとなる学校づくりを目指して昇降口上部に設置しました。</p> <p>【検討結果】</p> <p style="color: red;">屋上緑化を取りやめ約¥4,800,000（経費込み）の工事費削減とする。</p> <p style="text-align: right;">添付 2</p>
5	<p>エレベーター</p> <p>(1)自由に使える状態だが、児童が勝手に使用できてしまう</p> <p style="text-align: right;">(検)</p> <p>A) 通常は配膳用としても利用するため、指導のみとなる。</p> <p>【検討結果】</p> <p style="color: red;">鍵等も利用し、運用を行っていく。</p>
6	<p>デジタル</p> <p>(1)AIに関する設備を整えてほしい</p> <p style="text-align: right;">(検)</p> <p>A) GIGAスクールとして、インターネット回線は充実する計画である。</p> <p>【検討結果】</p> <p style="color: red;">施設内のインターネット環境を充実させ、AIを活用した教育も推進してまいります。</p>
7	<p>防災設備</p> <p>(1)防犯設備は充実させてほしい</p> <p>(2)建物のセキュリティーは確保してほしい</p> <p style="text-align: right;">(検)</p> <p>A) 防犯設備については、今後セキュリティー業者と計画を行い、検討していくが、校舎の防犯と必要箇所の防犯カメラの設置は引き続き行う。</p> <p>【検討結果】</p> <p style="color: red;">学校建物への部外者の侵入ができない防犯設備とする。</p>

8	<p>備品</p> <p>(1)東小学校の際に、机を統一で導入がよいのではないか (検) (2)備品については、建て替えの際に、入れ替えたほうがいい (検) (3)鏡や反射して写るような場所があればダンスなど地域のイベント等でも利用できたりすると思う (P) (4)机、椅子など、新しいものにはせず、今あるものを使ってはどうか (P)</p> <p>A) 机椅子については、東小学校分で約¥31,000,000円（700台）となる。 参考として、令和10年度に市内一斉に導入した場合、の市内小学校で約¥57,000,000円、市内中学校で約¥28,400,000円増額となる。 備品については、使用できるものとの判断を行い賃貸借も含め検討していく。</p> <p>【検討結果】 東小は、令和9年度に机を新規導入するが、賃貸借は行わない。ただし、他校については、教室の広さの問題もあるため、導入物の検討を行っていく。</p>
9	<p>太陽光発電</p> <p>(1)近年の気候変動により、大粒の雹や経年劣化により破損した場合など、撤去費処分費用、再設置費用が膨大にかかり、多額の税金が使われることになる。学校という長期で使う施設には、不向きだと思う (2)ソーラーパネルなし、必要ない部分の大胆な減築 (P)</p> <p>A) 太陽光発電の設置費用は約¥65,000,000円となるが、設置をやめた場合は今後の電気使用料金に影響する。</p> <p>【検討結果】 太陽光発電の設置は取りやめ、約¥65,000,000円削減とする。</p>
10	<p>使用材料</p> <p>(1)資材について、コスト削減できる部分はないのか (2)学校林を使用することについては、販売材との比較検討をしてほしい (検)</p> <p>A) 資材については、最低限としている。学校林について、販売材を利用した場合、約¥3,200,000円減額となる。</p> <p>【検討結果】 物価の上昇が著しいため、工事実施段階にて販売材の材料費と学校林の費用比較を行い、事務局判断にて有利な調達方法にて実施を行う。</p>

11	<p>夜間照明</p> <p>(1)ナイター照明（夜間照明）についても、学校施設としての利用はないとしても、貸出の費用を利用しての設置を考えてもいいのではないか</p> <p style="text-align: right;">(検・P)</p>
	<p>A) ナイター照明の再設置の場合、約¥50,000,000円の増額となる。</p> <p>関係課において、スポーツ施設の集約を行っており、今後の設置は今のところ未定となっている。</p> <p>【検討結果】</p> <p>ナイター照明は学校施設として利用が無いため、設置しない。</p>
12	<p>なかよし広場</p> <p>(1)校舎にて広場が分かれてしまっている。なかよし広場は低学年と高学年と分けて活動はしないほうがいいが、自由な広場として活用はいいのではないか</p> <p>(2)低学年の設えの場として整備はしても、低学年のみの利用と限定はしないほうがいい、現在の校舎の間のスペースと同じ利用で考えればいいのではないか</p> <p>今の状況で、1～6年が一緒に遊んでいて、楽しそうではある。1年生と6年生が触れ合っていることもあるので、あえて差別化する必要がないのではと思うが、集合場所が必要で、ロータリーへの動線を考えて配置されているのならわかるが、体格差を考えたコンセプトは不要では</p> <p style="text-align: right;">(検)</p>
	<p>A) なかよし広場の利用については、駐車場の増設も含め検討していきたい。</p> <p>【検討結果】</p> <p>低学年の遊び場に限定はせず、学校菜園などで活用していく。</p>
	添付 1
13	<p>駐車場</p> <p>(1)雨の日の送迎やPTAの時、舗装の駐車場があると助かる</p> <p>(2)バスの駐車場はあるのか。先生や保護者が停める駐車場の台数を多くしてほしい</p> <p style="text-align: right;">(検・P)</p>
	<p>A) スクールバスは日常的に送迎の時間のみ停車のため、駐車場は確保していない。駐車場を16台分多くすると約¥4,400,000円（経費込み）の増額となる。</p> <p>【検討結果】</p> <p>職員・送迎用駐車場を14台分増とし、校舎北側に駐車場44台分整備（砂利舗装）すると、約¥5,400,000円（経費込み）の増額となる。駐車場の運用については学校判断とする。</p>
	添付 1

14	<p>解体後の校庭 (1)現校舎を解体した後は、校庭になるが水はけに留意してほしい</p> <p>(検)</p> <p>A) 解体後の校庭については、水勾配に考慮して設計を行っていく。</p> <p>【検討結果】 校庭の勾配設計の際に、排水パイプの設置を検討する。</p>
15	<p>遊具 (1)校庭の遊具は減額要素としているが、できれば設置願いたい</p> <p>(検)</p> <p>A) 遊具について設置した場合約 ¥12,700,000 (経費込み) の増額となる。</p> <p>【検討結果】 既存の遊具は修繕可能なものは残し、校庭東側のみ新たに遊具を設置した場合、約 ¥8,000,000 円 (経費込み) の増額となる。既存遊具は目が届かない箇所については学校運営にて利用していく。</p>
16	<p>リース (1)空調をリースにする方法はどのようにするのか、メンテナンスは利用頻度が少ないので必要ないのではないか</p> <p>(検)</p> <p>A) 賃貸借 (リース) については、コストとして考え、空調・照明について現在算出を行っている。今後のメンテナンスを含み検討行う。</p> <p>【検討結果】 賃貸借での導入は初期費用が抑えられるが、今後のコストは高くなるため、賃貸借では行わない。</p>

コスト検討結果 (概算額)

検討項目番号	内容	金額 (円)
3	トップライト	△4,000,000
4	緑化	△4,800,000
9	太陽光発電	△65,000,000
10	学校林	△3,200,000
13	駐車場	5,400,000
15	遊具	8,000,000
合計		△63,600,000



